

 学校法人 丸の内学園
名古屋福祉専門学校
【高等課程 福祉科】

令和 6 年度
学校関係者評価報告書

令和 7 年 6 月 1 日

 学校法人 丸の内学園
名古屋福祉専門学校

この「学校関係者評価報告書」は、学校法人丸の内学園 名古屋福祉専門学校【高等課程 福祉科】の令和6年度の自己評価結果に基づき、学校関係者評価委員が行った評価について記したものである。

令和7年6月1日

学校関係者評価委員統括責任者

富田 和重

「学校関係者評価報告書」の概要

1. 報告書公開日 / 令和7年6月1日
2. 評価対象期間 / 令和6年4月1日～令和7年3月31日
3. 学校関係者評価の基本方針

公認会計士、卒業生により、学校関係者評価委員会を構成し、教育理念・目標、学校運営、教育活動、学生指導、学修成果、学生支援、教育環境、学生の受入れ募集、財務、法令等の遵守、社会貢献・地域貢献等を主とした評価項目において行った自己評価結果を踏まえた今後の課題と改善策が適切であるか等、自己評価結果の客観性・透明性を高め、その評価結果や今後の改善策等についてとりまとめ、広く公表する。

学校は、その評価結果を改善方策の検討において活用し、次年度の重点目標の設定や学校運営、教育活動等について具体的に改善を図ることで財務基盤の安定、教育水準の向上に努めることを目的とする。

なお、学校関係者評価委員会の定数は3名とし、任期は原則3年とする。

4. 学校関係者評価委員会

	氏名	所属
委員	楯 泰治	公認会計士楯泰治事務所
委員	西脇 良子	名古屋福祉専門学校 卒業生
委員	中村 昌代	名古屋福祉専門学校 卒業生

※学校関係者評価委員統括責任者 / 富田 和重

(敬称略・順不同)

5. 学校関係者評価委員会の実施状況

日 時 / 令和7年5月19日(月) 18時00分～19時00分
場 所 / 名古屋福祉専門学校 応接室

6. 公開方法

公開方法	公開範囲	公開場所
書面の閲覧による公開	全部	学校法人丸の内学園 名古屋福祉専門学校 事務局 住所/名古屋市中区丸の内1丁目3番25号
ホームページでの公開	要約	学校法人丸の内学園 ホームページ https://marunouchi-gakuen.ac.jp/information/

1. 自己評価結果に基づく学校関係者の評価

(1) 教育理念・目標

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
1	理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1
2	学校における職業教育の特色は何か	④ 3 2 1
3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 ③ 2 1
4	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に 周知されているか	4 ③ 2 1
5	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界の ニーズに向けて方向づけられているか	④ 3 2 1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 教育理念や教育目標は、教職員・学生・保護者全員が共有しているのはもちろんのこと、広く学外に対しての周知も期待します。
- ・ 時代の流れや社会情勢の変化に取り残されることのないよう、絶えず見直しの機会を設けるなどしていただきたいです。

(2) 学校運営

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
2	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
3	運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、 有効に機能しているか	④ 3 2 1
4	人事、給与に関する制度は整備されているか	④ 3 2 1
5	教務・財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか	④ 3 2 1
6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が 整備されているか	4 ③ 2 1
7	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4 ③ 2 1
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 ③ 2 1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 学校法人として各種規程は適切に整備されていると思います。引き続き、各種規程に則った健全な学校運営が行われることを望みます。

(3) 教育活動

	【 自 己 評 価 】 評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④ 3 2 1
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④ 3 2 1
5	関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 3 ② 1
6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	④ 3 2 1
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4 3 ② 1
8	職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 3 ② 1
9	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1
10	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1
11	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ 3 2 1
12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4 ③ 2 1
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	④ 3 2 1
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 ③ 2 1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 教員間の連携はもちろん、施設や企業・関係団体と連携を密に取りながら教育活動を行っていると思います。引き続き教育の質の向上を目指し取り組んでいただきたいと思います。

(4) 生徒指導等

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
1	基本的生活習慣の確立のためにどのような取組が行われているか	④ 3 2 1
2	生徒の安全管理(災害共済保険、スクールカウンセラー、 発達障がいのある生徒等への支援など)が行われているか	④ 3 2 1
3	生徒・保護者からの相談体制が組まれているか	④ 3 2 1
4	進学・就職指導にかかる支援体制は組まれているか	④ 3 2 1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 引き続き、生徒一人ひとりと向き合った指導ならびに相談を行っていただきたいです。

(5) 特別活動等

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
1	クラブ活動等特別活動を奨励、支援しているか	④ 3 2 1
2	保護者会等との活動を推進しているか	④ 3 2 1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 生徒だけでなく保護者にとっても、学校での3年間で充実したものとなるよう、引き続きの支援をお願いします。

(6) 学修成果

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
1	就職率の向上が図られているか	④ 3 2 1
2	資格取得率の向上が図られているか	④ 3 2 1
3	退学率の低減が図られているか	④ 3 2 1
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 3 ② 1
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に 活用されているか	4 3 ② 1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 引き続き資格取得率の向上と退学者ゼロに向けた取り組みを強化していただきたいです。
- ・ 卒業生に対するアンケートなどを実施して、在校生の就職活動や学校生活にフィードバックするような仕組みを作られてはどうかと思います。

(7) 生徒支援

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
1	生徒の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
2	生徒の健康管理を担う組織体制はあるか	④ 3 2 1
3	課外活動に対する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
4	生徒の生活環境への支援は行われているか	④ 3 2 1
5	保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1
6	卒業生への支援体制はあるか	4 3 ② 1
7	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 ③ 2 1
8	専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④ 3 2 1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 引き続き、生徒に寄り添った支援を行っていただくとともに、卒業生に対しても支援の強化をお願いします。

(8) 教育環境

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④ 3 2 1
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④ 3 2 1
3	防災に対する体制は整備されているか	4 ③ 2 1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 引き続き実習施設との連携強化など、教育環境の整備に努めていただきたい。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策については、万全を期していただきたい。
- ・ 施設・設備の経年劣化は免れないので、安全上の観点からも、引き続き、いち早く異常や変化に気付き、補修や入替など適切な措置をとるようお願いしたい。
- ・ 防災だけでなく、防犯面においても生徒並びに教職員の安全が確保されるよう、しっかり対策を行っていただきたい。

(9) 生徒の受入れ募集

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
1	生徒募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
2	生徒募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
3	学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 少子化傾向が続く中、どの学校も生徒募集は厳しい状況になっているようですが、引き続き適正な募集活動を行っていただきたい。

(10) 財務

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2	1
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
3	財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4	③	2	1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 少子化が続く中、今後、財務上の課題を抱える専門学校がますます増加すると思われるため、更なる財務基盤の強化、時代を捉えた社会に貢献し得る人材の育成に力を注いでいただきたいと思います。

(11) 法令等の遵守

	【自己評価】 評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	③	2	1
4	自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 引き続き、学校法人として法令遵守に努めるだけでなく、教職員一人ひとりが高い規範意識のもと、教育活動を行っていただきたい。

(12) 社会貢献・地域貢献

【自己評価】 評価項目		適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
2	生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	3	②	1

- ・ 評価項目の自己評価については、適切に評価が行われていると思います。
- ・ 地域の植栽維持管理や道路清掃活動などの取り組みは、環境美化だけでなく生徒の情操教育にも役立っていると思われる。
- ・ 教育活動やボランティア活動を通じて、今まで以上に地域との連携をより一層深め、地域振興の一翼を担うことが求められる。

2. 総評

学校関係者評価を通して、学校運営を教育・財務・経営・法令遵守・社会貢献など様々な視点から検証ならびに評価することができた。

自己評価並びに学校関係者評価結果を真摯に受け止め、改善を図ることが求められる事項について整理するとともに、全教職員で認識を共有し、今後の学園の運営を充実・強化していくための指針としていただきたい。